

お願い：事業所責任者の皆様、フロントスタッフにお渡しください。

2021年8月31日

公益社団法人日本テニス事業協会
会 員 各 位



公益社団法人日本テニス事業協会
会 長 大久保清一
フロント部会
部会長 杉山 利昌

公益社団法人日本テニス事業協会 フロント部会主催
第27回フロント・ステップアップ・アカデミーのご案内
～WebやSNSの利用、活用方法で押さえておくべき基本的ポイント～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素から本協会へは種々ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、フロント部会では普段フロントの皆様が携わることも多いチラシ・POPの作成時や、Web・SNSの利用・活用の際などに押さえておくべき基本的な著作権や肖像権について考える「第27回フロント・ステップアップ・アカデミー」を開催いたします。講師にはWebやSNS関連に精通された弁護士 紙尾 浩道氏をお招きしております。

フロントスタッフにもわかりやすく、Web活用やチラシ・POP等における掲載内容において「やって良いこと、悪いこと等」を丁寧にご解説いただきます。

当部会では、フロントにおける重要課題を各事業所のフロントスタッフと一緒に掘り下げることにより、テニス界を盛り上げていきたいと考えております。

つきましては、本主旨をご理解賜り、対象である**フロントスタッフのご参加**をお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

末筆になりますが貴事業所のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬 具

記

■名 称：第27回フロント・ステップアップ・アカデミー

■日 時：2021年11月30日(火) 13:00～16:00

■開催方法：Zoomミーティングによるリモート開催（受講者のビデオ・マイク必須）
※Zoomミーティングについては本協会ホームページ「各種研修会・勉強会のご案内」内の「Zoom参加方法」をご参照ください。

■テ ー マ：『WebやSNSの利用、活用方法で押さえておくべき基本的ポイント』
ネットワーク社会において、著作権や肖像権が問題になるケースが増えています。フロントスタッフ向けにクラブやスクールにおいてお客様にどの様な情報提供ができるか？チラシ・POPに使って良い画像は？WebやSNS活用時の注意点は？など基本的なことをご講演頂きます。

■講 師：紙尾 浩道氏（BACeLL法律会計事務所 弁護士）

■参 加 費：加盟会員 3,300円（税込） 非加盟 6,600円（税込）
非加盟(JPTA) 4,950円（税込）

■定 員：30名（定員になり次第締切）

■ 申込締切：2021年11月22日(月) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

■ 申 込 先：公益社団法人日本テニス事業協会 事務局 (FAX. 03-3343-2047)

■ 申込方法：所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、上記へFAXにてご送付下さい。
(お申し込み後、受付確認票をFAXにてお送りいたします。)
なお、参加費用は締切日までに下記口座にお振り込みをお願いいたします。

【振込先口座】

銀行名：三菱UFJ銀行 新宿中央支店
口座番号：普通口座 No. 5448938
口座名：公益社団法人日本テニス事業協会 研修会事務局

■ キャンセル料：2営業日前18:00から1営業日前18:00まで50%、以降より当日は100%のキャンセル料金を頂戴いたします。(土日祝は休業です)
※返金手数料は参加者負担とします

■ 本アカデミーはテニスプロデューサー資格更新要件の対象となる勉強会です。有資格者は登録番号をご記入ください。(公社)日本プロテニス協会資格者の方は本勉強会において(公社)日本プロテニス協会の研修ポイントを2ポイント取得できますので、登録番号をご記入ください。

■ 2021年11月30日(火) スケジュール予定

時 間	内 容
13:00~13:05	開会挨拶 会長 大久保 清一
13:05~15:00 講演・質疑応答	講 師：紙尾 浩道氏 (BACeLL法律会計事務所 弁護士) テーマ：WebやSNSの利用、活用方法で押さえておくべき基本的ポイントについて (やって良いこと、悪いこと等)
15:00~15:10	休憩
15:10~15:55	グループディスカッション、発表
15:55~16:00	まとめ及び閉会挨拶

紙尾 浩道氏 プロフィール

東京都大田区出身。上智大学法学部卒業。学習院大学法科大学院卒業。
BACeLL法律会計事務所 弁護士

離婚・相続・交通事故・債務整理・労働紛争など、一般向けの法律相談や、企業向けの契約書チェック・各種規定の整備・M&Aの法務デューデリジェンス等を行っている傍ら、空いた時間を見つけては、パデルやテニスの練習会、懇親会などを企画している。

鮪と同じく、動き続けていないと死んでしまう体質。
弁護士として、フットワークを軽く、また、幅広いジャンルの法律相談に応じられるよう、日々研鑽中。
近時はスポーツイベントやスポーツ団体の法務にも注力している。

